

平成29年第1回議会報告会での質疑・意見及びその回答

番号	テーマ	委員会 【担当課】	質疑・意見の要旨	議員回答要旨	期日 会場
1	防犯灯の設置	総務 【総務課】	防犯灯について、松山町は公民館が設置・管理している。設置が約3万円で、年間電気料も払っている。設置については市と折半、電気料も市から助成があるものの、公民館の予算では新設の要望に対応しきれていないので、新設する場合の補助の上乗せがあればありがたい。	松山町の設置・管理方法は、館長が公民館全体を見なければならぬため負担が大きい。志布志町・有明町では自治会の管轄と建設課の管轄に分かれている。また、志布志地区の自治会では、年2基までは新設が認められている。市内の防犯灯の設置・管理については、地区による違いなど総合的に検討して当局にもつないでいく。	5月17日(水) 松山会場
2		総務 【総務課】 文厚 【教育総務課】	防犯の面で中学校への自転車通学に対し、街灯が少ない。特に冬場は5時には暗くなり、街灯はあるが、木などが覆いかぶさって街灯の役目を果たさず見えないものもある。見えるようにするだけで、大きく変わると思う。その次に街灯の本数を増やす取り組みがある。	伊崎田校区では、学校でPTA役員・駐在・地域モニターが一同に集まり、年度当初に「通学路危険箇所点検」を行って危険箇所を見つけ、学校長・PTA会長連名で、市に街灯設置・樹木伐採などの要望書を提出して対応してもらっている例もある。	5月17日(水) 松山会場
3	防犯カメラの設置	総務 【総務課】 文厚 【教育総務課】 【学校教育課】	小学生が犯罪に巻き込まれる事件が多く報道されている。プライバシーなどの問題もあるが、県などに要請して、通学路に防犯カメラを設置してはもらえないのか。	市内には、津波や河川の氾濫、不法投棄監視用にカメラが設置されている。議会としても犯罪の増加に対し、防犯カメラの設置や、青パト隊の強化等の一般質問をしている。市では先進事例を参考に整備の検討を進めているようであるが、犯罪防止・交通事故防止・認知症対策(徘徊の発見)など、総合的に庁舎内で検討すべきであり、いただいた意見については、当局につないでいく。	5月17日(水) 松山会場
4	AEDの設置	総務 【総務課】	日南市はコンビニと締結しAEDを置いている。志布志市では取り組む考えはないか。	市内の公共施設にはほとんど置いているが、夜間・早朝は施錠されていざという時は使えないという問題点もある。日南市の取り組みを調べさせていただき、議会でも市長に提言させてもらう。	5月17日(水) 松山会場
5	港湾商工課の移転	総務 【総務課】	陳情第1号、港湾商工課の志布志支所庁舎への移転の問題について、継続審議となっているが、どのような理由か。	陳情第1号、港湾商工課の志布志支所庁舎への移転の問題については、市庁舎移転にも関係する大きな課題であるため、より慎重な継続的審議が必要と判断し、継続審査となった。市民の声、行政の声を聞き取りながら、皆が勉強し理解を深めた上で、結論を出すべき内容であることから6月以降、詳細な議論が深まっていくと思っている。	5月18日(木) 志布志会場
6	高齢者の交通対策	総務 【総務課】 文厚 【福祉課】	志布志市の高齢化率も高くなってきている。免許証返納後の通院、買い物等について、特に国道沿いに大きな商店等があるため、高台から自転車での移動は困難ではないかと思われる。免許返納後も高齢者が安心して生活できる交通網の整備について時間をかけてでも進めていただきたい。	議会としても、共通認識を持った課題である。	5月18日(木) 志布志会場
7	女性管理職の登用	総務 【企画政策課】	男女雇用均等法などあるが、市役所内の女性管理者の割合は少ないように見受けられる。割合を上げるような対策はとられていないのか。	市全体の女性管理職は課長補佐を入れても10名に満たない。女性議員も含め、全国的に女性管理職が少ないという問題がある。人事については市長の考えによるものであり、当局も進めてはいるが、様々な問題があるようである。このような御意見があったことを当局につないでいく。	5月17日(水) 松山会場

平成29年第1回議会報告会での質疑・意見及びその回答

番号	テーマ	委員会 【担当課】	質疑・意見の要旨	議員回答要旨	期日 会場
8		総務 【企画政策課】	うなこの動画アップによる炎上は、男女共同参画の趣旨が浸透していない最たるものであり、志布志市、市民のイメージが悪くなったと思うが、そのときのチェック体制はどうだったのか。	議会として、あの映像を了とする立場ではなく、このようなことにならないようにきちんと対応するよう指摘したところである。	5月18日(木) 志布志会場
9	男女共同参画	総務 【企画政策課】	男女共同参画の取り組みが始まって20年が経過している。宮城県仙台市では行政の指導でほぼ全ての学校が混合名簿になっていると聞いた。是非、行政主導で行っていただきたい。またふるさと納税の「うなこ」の動画の件についても、男女共同参画の普及がなされていない表れで、住民の意識もあまり変わってきていないようである。DVについても普及がなされていないと感じた。	市民に対する危機意識の醸成が重要と考える。議会としても様々な事業の周知の在り方などについて、審議する際に執行部に強くお願いしているところである。混合名簿については、市内にも実際に行っているところもあるが、現状は学校長の判断によるものである。今回の指摘については、議会としても改めて考えていきたい。DVについては、志布志市でも相談窓口などの対応は行っているところだが、あまり利用されていない状況である。3月議会でも母子寮の現地調査も行っており、今後もしっかりと考えていきたい。	5月19日(金) 有明会場
10		総務 【企画政策課】 文厚 【市民環境課】	自治会の未加入問題について、依然として未加入者数は減っていない状況で加入推進やごみ出しの不備の問合せについても、市は個人情報という理由で情報を提供しない。ごみが出せれば生活に不都合はなく、自治会に加入する必要はないという人や実家や職場にごみを持っていく人もいる。自治会の未加入問題は、衛生自治会自体に問題があると思うが。	自治会加入率と衛生自治会の加入率がかけ離れていることは理解している。伊崎田校区も29の自治会があるが、8～9の自治会は人数も少なく校区行事等にも参加できない状況で、自治会統合も広域的な範囲で考えていく必要がある。市内においても市街地の一部に200世帯ほどの自治会はあるが、ほとんどが40世帯以下である。衛生自治会の問題については、執行部とも協議を重ねて慎重に取り組んでいきたい。	5月19日(金) 有明会場
11	自治会未加入	総務 【企画政策課】 文厚 【教育総務課】	自治会の未加入問題については、利己的な考えを見逃すことが、人間教育にも関係していくことを親も周囲も自覚しないといけないし、議会も加入する、しないだけでなく、子ども達の教育にまで影響していくことを理解しなくてはいけない。社会の一員としての義務を放棄できるシステムになっており、そのあたりも行政として、議会としてどうあるべきかを考えるべき。自治会の在り方については、人間的、教育的に考える時期に来ているのではと思う。	未加入者問題は一部の地域だけでなく、市全体の問題であると認識している。議員それぞれが各地区で抱えている課題をしっかりと勉強しなければと考えている。	5月19日(金) 有明会場
12		総務 【企画政策課】 文厚 【市民環境課】	色々なものが便利になり過ぎている世の中で、志布志市の場合はごみ出しができれば、多分困らないと思う。市の情報はケーブルテレビやスーパーに置いてある市報を見れば分かる。むしろ加入することで年会費の負担や役員などがあるため、特に若い方は加入しないという選択ができる環境になっている。地域で生活する人間としての考え方がそのような方々に伝わるかどうかは非常に難しい課題。市外から多くを招き入れ、発展していこうとする市の構想と現実にはギャップがある。これまでのごみ出しのルールは変えるべきではないが、今後目指していく施策がある一方で、従来からの取り組みで効果がないものや最近の情勢に馴染まないものについては、廃止するという施策も必要と考える。 (答弁はいらない。)		5月19日(金) 有明会場

平成29年第1回議会報告会での質疑・意見及びその回答

番号	テーマ	委員会 【担当課】	質疑・意見の要旨	議員回答要旨	期日 会場
13	自治会未加入	総務 【企画政策課】  文厚 【教育総務課】 【学校教育課】	地元の小中学校、保育園に行って話す機会があるが、市外に住んでいる先生が何人もおり、時代の流れなのかなと思う。自治会加入者には月2回、自治会長から配布文書が届けられるが、未加入者に対しては郵送で届けられる。未加入者が多ければ、年間の郵送料がかなりの額になる。これは市の税金からである。そういったことも考慮して加入促進をお願いしたい。 (答弁は知らない。)		5月19日(金) 有明会場
14	ふるさと納税	総務 【港湾商工課】	ふるさと納税の返礼品について、国としては寄附額の3割以内に抑えてという指導があったが、志布志市としては現在の5割のままで行くのか。	他自治体では、管内の企業が生産している高額な物、貴金属、家電製品や商品券などを返礼品にしている例があり、そのことについて総務省から「高額すぎる、転売もありえる、ふるさと納税の趣旨にそぐわない」という指導が来ている。現在、市では返礼品の額を送料・手数料込みで5割以内とし、市内の特産品に絞って出しているため、今の基準をそのまま継続しようという方針である。	5月17日(水) 松山会場
15		総務 【港湾商工課】	ふるさと納税の返礼品について、5割の範囲内と記載されているが、政府は寄付額の3分の1程度と言っているが。	自治体間の競争が激化したため、国からの指導があったところである。3月定例会の段階では、前年度と同様、5割の範囲内での返礼としている。6月定例会で説明される流れとなっている。	5月18日(木) 志布志会場
16		総務 【港湾商工課】	今年度、ふるさと納税による寄附額を20億円、それに対する返礼品の発送等を13億2千万円見込んでいるが、寄附額の5割の範囲内で返礼品の発送等を行えば、半分が残るはずだが、残らないのは何故か。	ふるさと納税推進事業13億2千万円のうち3億2千万円については、ふるさと納税ポータルサイトへの手数料や首都圏での看板広告などPRにかかる経費である。市独自の情報発信で寄附を募るよりも全国的に有名なポータルサイトを活用する方が効果が高いという理由でこの手法をとっている。返礼品の送付については、観光特産品協会へ委託しているが、返礼品の見直しの動きもある中で、協会独自のシステムを構築できるよう努力しているとのことであった。	5月19日(金) 有明会場
17		総務 【港湾商工課】	総務省が返礼品の割合を3割程度に抑えるよう是正の通知を出したが、これに対する志布志市の見解は。	寄附額の5割分の内訳は、特産品などの返礼品代、送料及び発送業務にかかる手数料が含まれており、返礼品の割合は寄附額の35%程度である。国からの指摘もあるが、この取り組みにより、協会では発送業務に携わる臨時職員11名を採用するなど、新たに雇用も生まれている。	5月19日(金) 有明会場
18	ふるさと納税 犬猫の不妊助成	総務 【港湾商工課】  文厚 【市民環境課】	一昨年度、ふるさと納税を財源とした犬猫の不妊、去勢の手術に関する一般質問に対し市長も前向きな発言されたが、その後何の動きもないが。	広島県内の自治体がふるさと納税を財源に犬の殺処分を減らす活動に関する南日本新聞の記事を見て、一般質問した経緯がある。市長も、初めて知ったということであったが、その後具体的な進捗はない。	5月18日(木) 志布志会場
19		総務 【港湾商工課】  文厚 【市民環境課】	以前、議員の一般質問でふるさと納税を活用し、犬や猫の不妊去勢手術費を助成できないかという質問に対して、前向きに検討するということがあったが、その後、対応がなされていない。どうなっているか。	2年前の不妊去勢手術の助成についての一般質問に対して市長は、他の自治体ではふるさと納税の使途目的として多くの寄附が寄せられており、今後メニューの一つとして盛り込んでいきたいという前向きな答弁をされた。それ以降、現在まで執行部から具体的な説明がないため、今後は議会としても執行部の明確な回答を求めていくことになるかと思う。	5月19日(金) 有明会場

平成29年第1回議会報告会での質疑・意見及びその回答

番号	テーマ	委員会 【担当課】	質疑・意見の要旨	議員回答要旨	期日 会場
20	ふるさと納税 犬猫の不妊助成	総務 【港湾商工課】  文厚 【市民環境課】	犬猫の殺処分ゼロを掲げる自治体も増えてきているが、志布志市として殺処分を減らすためにどのような対策を考えているのか。 また、野良猫による糞尿被害解決につながる根本的な対策がとられているのか。無責任な餌やりも増えており、そのことによる野良猫の増加に伴い、糞尿被害につながっていると思う。餌をあげるだけでなく、不妊手術の必要性を伝えていくことが大切である。ふるさと納税を活用した不妊、去勢手術への助成により、問題解決につながるのではないかと考えている。生かす努力をして欲しい。	飼い主のモラルについての理解を深めてもらうことが必要であると認識しているが、難しい問題であると認識している。	5月18日(木) 志布志会場
21		文厚 【市民環境課】	助成金での対策で少しは改善されると思うが、100%ではないというのが私の正直な思いである。飼い主のモラルが一番であると思っているため、行政として飼い主、市民へのモラル向上にも力を入れて欲しい。	当局へ伝えていく。3会場の意見を持ち寄り、議会としての対応を検討することとしている。	5月18日(木) 志布志会場
22	犬猫の不妊助成	文厚 【市民環境課】	(鹿児島市における地域猫活動に関する資料配布) 大事な命という認識が皆さんにないので、ちゃんと育てない、捨てることになっている。公園や民家の周りにたくさく存在している。増やさないために、不妊、去勢手術が大前提である。環境省も命を大切に、人間と犬や猫が共生できる社会を目指すことを言っている。鹿児島市の地域猫の取り組みにより、迷惑行為等が無くなっていく可能性がある。24年度から始められているが、不妊が1万円、去勢が5千円の助成となっている。徳之島等については、島内の生態系維持のため県が支援している。県本土では、鹿児島市のみである。かわいそうな子が産まれないようにするためには、不妊、去勢が必要であり、助成金が出されれば100%ではないが、効果があると思うので、その方向で動いていただきたい。  (サクラ猫について、資料説明) TNR、Trap、捕まえる、Neuter、不妊、去勢手術をする、Return、元の場所に戻す、処置の印として、耳をサクラの花びら状にカットする、サクラ猫の活動。処置により、性的病気の軽減、ストレス低下による泣き声、マーキングが少なくなる。オスの攻撃性も低減される。去勢手術は、人間のエゴではないのか。 (資料による説明、所属されるNPO法人の活動、実績等紹介) 手術をすることで、飼い主の意識が高まることも想定される。	資料等を頂いたので、持ち帰り、議会として議論させてもらう。	5月18日(木) 志布志会場
23		文厚 【市民環境課】	地域猫活動、サクラ猫について資料説明 5月18日(木)志布志会場と同じ内容	この取り組みについては、我々も初めて知った。持ち帰って協議していきたい。	5月19日(金) 有明会場
24	使用済み紙おむつ 再資源化	文厚 【市民環境課】	使用済み紙おむつ再資源化については、モデル地区を設けて取り組んでいるのか。また、どのような方法で回収されるのか。	平成28年11月からモデル地区を設定して取り組んでおり、松山町のあじさい団地と志布志町の下宮内自治会、有明町の下通山自治会、賀寿園・宝寿園で実施している。専用ケースで回収している。	5月17日(水) 松山会場

平成29年第1回議会報告会での質疑・意見及びその回答

番号	テーマ	委員会 【担当課】	質疑・意見の要旨	議員回答要旨	期日 会場
25	危険廃屋 解体撤去事業	産建 【建設課】	危険廃屋解体撤去事業について、市内にある危険廃屋を市外の方が所有している場合でも補助されるのか。	補助の対象になる。	5月17日(水) 松山会場
26	学力向上	文厚 【学校教育課】	小学校の学力テストについて、志布志市の状況はどうか。石川県など、学力向上についての先進地に研修に行ったことがあるか。	全国の中では、東北の秋田県、福井県などが学力の上位を占めている。鹿児島県は最下位に近い状況である。さらに、志布志市は、県平均より低い状況である。正確な数字を持ち合わせていないため、持ち帰り、何らかの形で報告したい。(市報しぶし4月号に掲載されているとの情報提供あり) 市では「土曜学習塾」など、学力向上のための事業に取り組み、参加者も増えている。さらに、昨年度からコミュニティ・スクールに取り組んでおり、来年度には市内全校が移行する。学校だけにまかせるのではなく、地域の住民の方が学校に入り込んでいって、子供たちと接することによって教育力の向上につながる試みである。 先進地の研修については、文教厚生常任委員会で、福井県坂井市、小中一貫校による学力向上ということで山口県長門市にも行っている。	5月17日(水) 松山会場
27		文厚 【教育総務課】 【学校教育課】	人口が減る中、教育は基本である。先生だけ、親だけではなく、地域で問題を共有することが大切であると思う。 学校ごとの特色・競争も必要ではないか。また、教育に対する市の特徴が出れば変わってくるのではないか。そういった取り組みをインターネットに掲載すると、全国で見られる。オープンにして、外部に発信することで、住んでいる地域の皆様も取り組むきっかけになり、さらにPRできるのではないか。	関係者だけが学力向上に一生懸命取り組むのではなく、地域力も合わせるということで、今年度はコミュニティ・スクールを12校に増設するための予算を審議した。平成30年度までには市内全小・中学校に設置する方向で取り組んでいる。 最近では児童・生徒間の競争や順番を付けるのを駄目だという風潮もあるが、市ならではの取り組みとして、教育格差が出ないように、全ての子供に教育の機会を与える「土曜学習塾」に取り組んでいる。また、そういったことが、市民には見えていないので、PRにもっと力を入れることで、機運も高まっていくと考える。 いただいた意見については、当局にもつないでいく。	5月17日(水) 松山会場
28	コミュニティ・ スクール	文厚 【学校教育課】	コミュニティ・スクールとは何なのか。	コミュニティ・スクールとは学校・家庭・地域の3者が連携することである。現在は学校と保護者がPTAを中心に取り組んでいるが、そこに地域が入り込んで、学校の運営に意見・評価を行い、開かれた学校にもなる、教育力向上にもなるという取り組みであり、市でも進めているところである。30年度までには全校が移行する。	5月17日(水) 松山会場
29		文厚 【学校教育課】	松山町の4校のうち、どの学校がコミュニティ・スクールに取り組んでいるのか。	今年度の事業で、9校(泰野小、志布志小、香月小、有明小、安楽小、有明中、松山中、宇都中、伊崎田中)に新たに設置される。	5月17日(水) 松山会場
30	混合名簿	文厚 【教育総務課】 【学校教育課】	混合名簿は、男女共同参画の基本中の基本である。学校の混合名簿はどのような状況か。	学校の判断によるところであるが、今年の成人式の名簿は、混合名簿であった。	5月18日(木) 志布志会場
31		文厚 【教育総務課】 【学校教育課】	学校の混合名簿は、どのような状況か。	文教厚生常任委員会の中ではこれまで混合名簿についての議論はない。今後は男女共同参画の観点も含めて勉強はしていきたい。	5月19日(金) 有明会場

平成29年第1回議会報告会での質疑・意見及びその回答

番号	テーマ	委員会 【担当課】	質疑・意見の要旨	議員回答要旨	期日 会場
32	グラウンド ゴルフ場	文厚 【生涯学習課】	専用グラウンドゴルフ場を整備するという話があったが、今後の見通しはどうなっているのか。	グラウンドゴルフ協会から市有地の有効利用という観点から要望があったが、安楽地区の大迫工業団地用地を専用グラウンドゴルフ場として整備する計画で測量設計を行ったところ、十分な面積が確保できないということで、志布志運動公園ふれあい広場を利用する提案が執行部からなされた。芝が張られていない箇所に本年度予算で芝を張り、全体で3コート分の面積になる予定である。	5月19日(金) 有明会場
33	議会基本条例	議運	第2次総合振興計画の中で本市の目指すべき将来像が変更されたが、議会基本条例の目的に規定してある本市の将来像は修正されたのか。	議会運営委員会で議論し対応していくことになる。 (※6月定例会最終日に発議提案を予定)	5月18日(木) 志布志会場
34	政務活動費	議運	2つの会派ができてきているということだが、どのようなテーマの活動がされたのか。中身は良いので、テーマだけ教えてください。	「真政志の会」は8名の議員が所属しており、「防災、防犯について」をテーマに研修、勉強会を実施している。 「公明志民クラブ」については、昨年4月から4名で活動しており、1年が経過したところである。先ほど質問があった「新公共交通システム構築」に向けた研修を実施した。	5月18日(木) 志布志会場
35	その他	議運	高齢化が進み、医療費が危機的状況にあるというが、グラウンドゴルフやゲートボールをしている方は幾分か医療費の軽減につながっていると思う。ゲートボール協会の事務局をしているが、今年から議員の方々へも案内を出すので、ゲートボール大会に参加してはどうか。	議会宛ての案内があれば、議員各位に呼びかけをしたい。	5月19日(金) 有明会場